

関係各位

令和3年7月1日

第1時限目新潟市の中学校で「マイ・タイムライン教室」

日本防災士会・新潟県支部 成川 一正

【日時】 令和3年7月1日(木) 14:35~15:25(50分授業)

【対象】 新潟市内の中学校1年生1組~3組(約102名)

【講師】 新潟県支部 防災士 5名

【内容】

新潟県が作成した「新潟県:マイ・タイムライン教室」を利用した第1日目授業が終了しました。<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kasenkanri/niigatamytimeline.html>

新潟県支部新潟地区幹事の防災士が同校で経年実施している「防災学習」の過去の災害資料などを織り交ぜながら、小新中学校の周辺環境に適合するようPPTを編集し、中学校学区版の「マイ・タイムライン教室」として本日より、授業を始めました。講師は、地元の県支部防災士が各クラスを担当しています。

生徒に宿題も出していますので、生徒の感想等は、第3回目でご紹介いたします。

※「マイ・タイムライン教室」の使用について、日本防災士会・新潟県支部は、新潟県の承諾を得て活動します。

【PPT・授業風景】



マイ・タイムラインとは

水害・土砂災害に備えて、前もってとるべき行動を時間ごとに整理した

「自分の避難行動計画」



日本海から小新ICまでの縦断図



※標高は距離の20倍で表示

1998年（平成10年）8月4日水害

坂井輪小学校周辺等で浸水被害
(大雨による被害は新潟県全域で発生)



1978年（昭和53年）西川堤防決壊

19



「破堤直後の状況」



「決死の土のう積み」

洪水・土砂災害 ハザードマップ

このマップは各対象河川の浸水想定区域図を重ね合わせて作成。

浸水区域が重なる地域は、浸水深さの深い方を表示。

各河川の浸水想定図は、市のホームページ(P14)で確認できる。
(対象:信濃川・中ノ口川・西川・新川・大通川 他)

各河川で浸水した場合の指定避難所の避難可能な階が表示。

一時避難場所についても利用可と不可が表示。



災害から生き抜くためには・・・

33

①災害に備えた事前準備をする

- ・危険になりうる場所を確認しておく
- ・避難の時に必要になるものを準備しておく

②災害に関する情報を入手する

- ・テレビやインターネット等を利用して、災害に関する最新情報を入手

③災害になる前に早めに避難する

- ・空振り覚悟で安全な場所に避難する



■実施スケジュール

2021年(令和3年) 1学年防災学習時間表

	期日	曜日	時限	時間	内容
1	7月1日	木	6限	14:35~15:25	講義1回目 自分の住む地域の特徴と、ハザードマップを学ぼう
2	7月5日	月	6限	14:10~14:55	講義2回目 警戒レベルの意味を理解し、豪雨時に得るべき情報を調べよう
3	7月12日	月	5限	13:35~14:25	講義3回目 マイ・タイムラインを仕上げよう